

第4章

施策の取組

基本方針1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

基本事業1 スポーツ教室・サタデースポーツの実施

幼少期の運動は、身体が刺激を受けることにより成長の発達を促すとともに心の成長も期待できます。また、スポーツ実施率が低い働く世代や女性をはじめ、多様なライフスタイルで暮らすすべての人々が、いつでも気軽に日々の体力づくりや健康づくりに取り組み、ストレスの軽減や心身のリフレッシュの機会となるような取組を促進します。

取組名	内容
スポーツ教室の開催	気軽にスポーツに取り組むきっかけづくりとして、幼児から高齢者まで各年齢層に応じたスポーツ教室を開催します。 また、女性や高齢者などの対象を限定した教室の開催により、参加者のニーズに合った運営を行います。
サタデースポーツの開催	スポーツを始めるきっかけとして、また、新たなスポーツにチャレンジする機会として、気軽にできるレクリエーション的なスポーツ（ニュースポーツ）などを中心に、多種多様な種目によるサタデースポーツを開催します。 各種目に専門の指導者を配置することにより、幼児・小学生からシニアの方、親子でも安心して参加できるよう取り組みます。

(写 真)

(写 真)

基本事業2 学校体育、地域クラブ活動の充実

学齢期における運動やスポーツは、体力の向上とともに心身の健全な発育・発達に寄与することから、子どもの頃から身体を動かす楽しさやスポーツがもたらす喜びを味わうことのできる機会の充実を図ります。

取組名	内容
学校体育の充実	<p>体育授業において、子どもたちが心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指します。</p> <p>具体的には、運動やスポーツの価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点からとらえ、自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付けながら、以下の力について、育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none">・運動やスポーツに親しむとともに体力の向上を目指そうとする態度・各種運動やスポーツの基本的な動きや技能・課題を見つけ、仲間とともに解決する力
地域クラブ活動・運動部活動支援事業	<p>本市では、令和3（2021）年度より学校部活動から地域クラブ活動への段階的移行を進めています。子どもたちのニーズに応じた多様な活動と専門的な指導を受ける場となる地域クラブ活動の設立とともに、学校部活動の目的である「心身の健やかな成長と主体性の育成」を踏まえた理念を有するクラブの自立的・持続的な運営に向けた支援、また、地域クラブ活動移行までの運動部活動について支援を図ります。</p>

(写 真)

(写 真)

基本事業3 地域体育組織の活動促進

スポーツを通じた交流や地域の学校体育施設の活用により、自治会単位で地域のスポーツ普及を図るとともに、地域社会の結束の強化と地域への愛着を育みます。

取組名	内容
スポーツ推進委員	<p>スポーツ推進委員は、スポーツ基本法に基づき、スポーツ推進のための事業の実施や連絡調整並びに市民に対するスポーツ実技の指導及び助言を行っています。</p> <p>本市では、各自治会からの選出と市の推薦により、最大 54 人の委員を任命し、毎月の定例会や自主的な活動によりスポーツの振興に努めており、市と相互に協力しスポーツ事業の推進に努めます。</p>
地域体育組織連絡協議会	<p>健康でたくましい市民の育成とより明るく豊かなまちを目指し、地域スポーツの振興と地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的として、地域の体育組織を中心に組織された「焼津市地域体育組織連絡協議会」の運営に協力し、地域のスポーツ振興を促進します。</p>
学校体育施設の夜間開放	<p>学校体育施設の活用については、スポーツ基本法において「学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない」旨が規定されており、地域スポーツの場として、地域住民の方々の健康増進やコミュニティづくりを推進する施設として、夜間開放事業による利用促進に取り組みます。</p>

(写真)

(写真)

基本事業4 気軽に参加できるスポーツイベントの開催

日常的にスポーツに親しむことができる機会の充実を図り、生涯における健康の維持と、体力の維持管理に努めるきっかけとなるように取り組みます。

取組名	内容
焼津みなとマラソン大会	<p>気軽に始めることができるジョギングやマラソンにおいては、全国に多くのランナーがいます。</p> <p>焼津みなとマラソンを大学対抗ペアマラソンや焼津みなとまつりと同時開催することでスポーツ都市焼津のPRと焼津市の魅力の発信につなげます。</p> <p>また、障害者部門の導入も計画的に進め、市民の障害者スポーツの認知度向上を図ります。</p>
市民トリム大会	<p>身体への負担が少なく、普段運動をしていない人でも抵抗なく参加できるウォーキングやハイキングは、継続することにより自然に体力向上、健康維持につながります。</p> <p>ウォーキングやハイキングのきっかけづくりとして、本市の自然豊かな環境を活かしたトリム大会を開催し、高齢者や初心者コースなど各自の体力に応じて楽しめる大会を目指します。</p>
市民スポーツ祭	<p>スポーツ協会加盟の各競技団体が、それぞれの競技種目を通して競技力の向上を図り、また交流の輪を広げています。スポーツ都市の実現に向け、交流人口の拡大とともに競技的な能力の高い選手の発掘等を目的とし、多くの市民が参加できる市民スポーツ祭を開催します。</p>
大人の体力測定会・シニアの体力測定会	<p>体育・スポーツ活動の基礎資料を得ることを目的として体力測定会を行います。</p> <p>特に高齢者は、年齢による体力の低下が怪我や病気につながることもあり、自身の健康管理の指標となるよう、シニア測定会を開催します。</p>
水に親しむ集い	<p>障害のある人をはじめ、誰でも参加できる水泳大会を開催します。</p> <p>参加者の成果発表の場を設け、活動のやりがいづくりにつなげるとともに、水泳を通じた交流の推進やスポーツボランティアの活動の場の創出を図ります。</p>

取組名	内容
地域交流スポーツ祭	<p>地域でのスポーツ振興や交流促進を図るとともに、その成果を発揮する場として、地域交流スポーツ祭を開催します。高齢者や親子、また、障害のある人も参加できる種目を取り入れ、誰でも、手軽に、楽しく取り組めるようにします。</p>
土岐市スポーツ姉妹都市交流	<p>スポーツ姉妹都市を締結している、岐阜県土岐市との間では、これまでに両市併せて、延べ7万人を超える市民が、スポーツを通してお互いの交流を図っています。</p> <p>少年団や高齢者も含めた各種競技による交流事業を交互に開催するなど、スポーツを通じた親睦と教育・文化の発展を目指し交流事業を促進します。</p>

(写 真)

(写 真)

基本方針2 市民満足度の高いスポーツ施設の提供

基本事業1 利用ニーズに応じた施設配置

スポーツ施設に求められる利用ニーズに対応し、規模や機能などにより次の3つに機能レベルを区分して、それぞれの機能レベルに応じた施設運用により有効的な利用を促進します。

利用ニーズ		機能レベル	施設名
市民スポーツ	競技スポーツ	プロスポーツ 公認大会 全国・東海地区 レベルの大会が 開催可能	・ 総合グラウンド 総合体育館 ・ 総合グラウンド野球場 ・ マラソンコースリバティ
	市民スポーツ	市内・志太地区 レベルの大会が 開催可能	・ 総合グラウンド 陸上競技場 ・ 大井川河川敷運動公園 陸上競技場 スポーツ広場 ・ ディスカバリーパーク 焼津水夢館 ・ 焼津体育館 ・ 大井川体育館 ・ 飯淵グラウンド ・ 漁船員テニス場 ・ 総合グラウンドテニス場
	地域スポーツ	地域・自治会体 育活動及び日常 的に気軽に市民 が利用できる	・ 小中学校体育館 ・ 小中学校グラウンド ・ 公民館 ・ 一色水道用地 ・ 田尻スポーツ広場

基本事業2 スポーツ施設の計画的整備

スポーツ施設が市民の健康増進や交流の拠点となるように、既存施設の再整備や改修を行うとともに、多様化する競技やライフスタイルに合わせた施設整備について検討します。

また、利用者の多様性を考慮し、高齢者や障害のある人など、誰もが利用しやすい施設にするため、施設のバリアフリー化等を推進します。

取組名	内容
焼津体育館の再整備	<p>■公共施設マネジメントでの位置づけ</p> <p>再編が必要な施設の「モデル事業」に位置づけられており、個別再編プランに基づき行動計画を進めます。</p> <p>■施設計画</p> <p>供用開始後 50 年以上が経過し、設備の老朽化や耐震性能が問題とされていますが、現在でも非常に利用率が高く、スポーツの振興を図るうえで重要な役割を担っていることから、新たな市民スポーツの拠点として再整備を行います。</p>
総合グラウンド陸上競技場の改修	<p>■公共施設マネジメントでの位置づけ</p> <p>再編が必要な施設の「建物・機能の統合・集約等」に位置づけられており、耐震性能が劣る陸上競技場スタンドについて耐震工事に取り組みます。</p> <p>■施設計画</p> <p>耐震改修工事により耐震対策を図ることとし、併せて設備の更新等も行います。</p>
学校体育施設の方向性	<p>学校の体育施設や設備の更新について、体育館及びグラウンドについては、施設の利用に支障が生じないように、現施設の維持修繕を図り、地域スポーツの場として活用してまいります。プールについては、水泳授業での市営プールの活用を併せて検討します。</p>
公園等の多目的利用	<p>誰でも気軽に利用できる公園・広場などについては、施設の規模や利用形態によって様々な活用方法ができ、少人数によるレクリエーションスポーツでの利用も考えられます。</p> <p>特に大規模な公園・広場については、公園機能、防災機能に加え競技スポーツでの利用も想定します。</p>
施設整備調査検討	<p>オリンピックにおいて、新たな競技種目が採用されるなど、スポーツへのニーズが広がりを見せており、多様なスポーツに対応できる施設整備が今後課題となることが想定されるため、現状の施設や新たな施設による整備について調査研究に取り組みます。</p>

基本事業3 利用サービスの向上と効率的な管理

利用者のニーズに対応した利用制度の運用に加え、プロスポーツ等の招致を行うことができるよう、施設の効率的な管理運営を促進します。

取組名	内容
施設利用の向上	施設利用者の利便性向上を目的とし、スマートフォンやパソコンからスポーツ施設の予約や空き状況の確認ができるよう公共施設予約システムの運用を行います。また、施設使用料等の支払いについてもニーズに合わせた多様な手段の導入を検討します。
施設優先予約	競技スポーツとしての拠点施設では、全国レベルの大会などの開催が可能であり、大会レベルが高いほど開催スケジュールが早く決定されます。全国レベル、東海地区レベル以上の大会、日本トップクラスの合宿の積極的招致を目的に、3年先まで優先権を保有できるものとします。
施設使用料の減免措置	スポーツ施設を利用するにあたっては、受益者負担の観点から条例に基づき使用料を徴収しています。教育活動や青少年の健全育成、地域スポーツ、障害者スポーツなど公益性の高い活動においては施設使用料の減免を行います。
利用者登録制度	施設をより多くの市民が利用できるよう、個人利用ができる施設と団体で利用する施設の区分を行うとともに、利用者登録制度を設け効率的な利用促進を図ります。

(写真)

(写真)

基本方針3 夢を育み、スポーツ交流でにぎわうまちの創出

基本事業1 東京2020オリパラレガシー継承への取組

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」においてはホストタウンとしての活動により、市民が大会そのものを身近に感じることができ、大会や選手へ多くの関心を寄せ、市全体の一体感を得ることができました。このようなプラスの影響を地域や市民に持続的に残すため、ホストタウン相手国との交流を継続します。

取組名	内容
ナショナルチームの事前キャンプ受入れ	「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のホストタウン相手国であるモンゴル国との様々な交流活動を継続するため、ナショナルチームによる日本国内での国際大会参加に対して、事前キャンプ地として協力するとともに、積極的な情報発信や、市民との交流を実施します。

(写真)

(写真)

基本事業2 日本トップクラス選手の合宿・大会の誘致

市民のスポーツに対する関心を高めるため、国内トップクラスの選手による合宿・大会を積極的に受入れ、トップアスリートが活躍する姿を身近に感じることができる機会を提供します。

取組名	内容
国内トップクラス選手の合宿・大会等誘致	<p>オリンピック・パラリンピック競技大会など、世界レベルの大会出場を狙う国内トップクラスの選手による合宿・大会を積極的に受入れ、市民がトップアスリートの取り組む姿を身近に感じることで、スポーツに対する関心を高めることができるよう取り組みます。</p> <p>また、本市をスポーツ都市としてアピールするため、大会や合宿の情報発信を積極的に行います。</p>

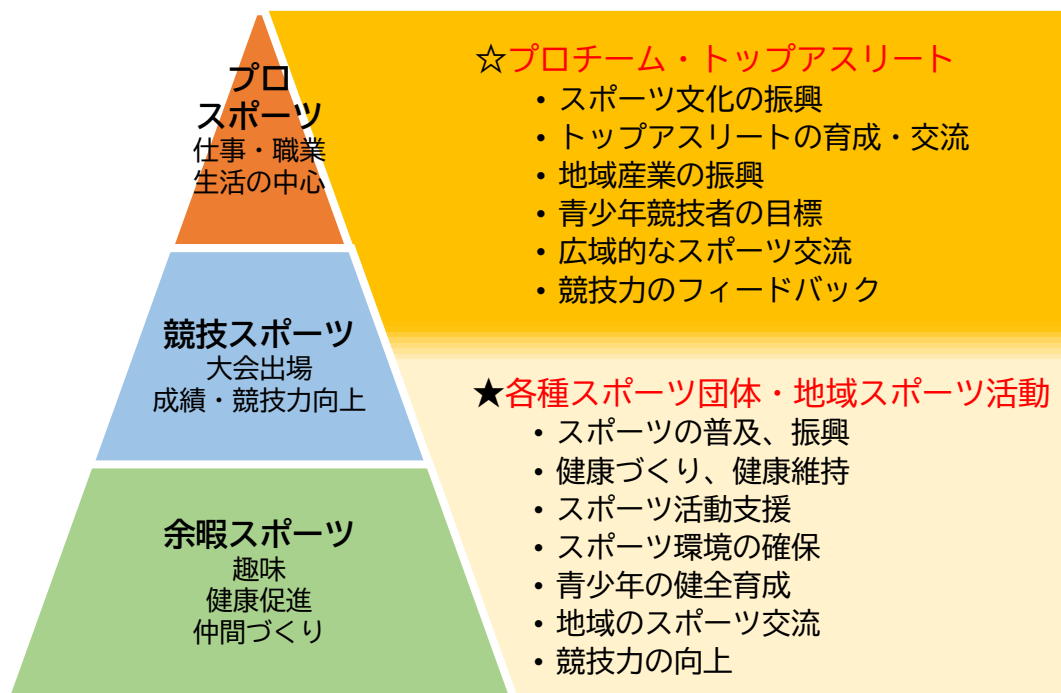
(写真)

(写真)

基本事業3 プロスポーツの支援

競技力の高い選手やチームが活躍する姿は、市民に勇気と感動を与えるとともに、観客同氏が一体感を持ち社会的な結束感を醸成することにつながることから、プロスポーツの支援を積極的に行います。

取組名	内容
3x3 チーム活動支援	<p>プロチームによる市内の活動は競技力の向上、交流機会の増加、更には地域の活性化にもつながるなど、様々な効果が期待されることから、本市を拠点とする3x3プロバスケットボールチームのリーグ参戦やリーグ戦の誘致を支援していきます。</p> <p>また、トップリーグの試合を本市で開催することで、全国から観戦者が訪れるため、スポーツを通じた交流はもちろんのこと、文化・観光などの魅力も発信し「にぎわいのあるまちづくり」を推進します。</p>
プロスポーツチームの活動連携	<p>本市が連携するサッカーやラグビーのプロスポーツチームとの活動連携により、競技力の高いプロスポーツの観戦や、プロスポーツチームによる体験教室を実施し、スポーツへの関心を高めるとともに、交流の輪を広げます。</p> <p>多くの市民がプロスポーツを身近に感じることが出来る機会の創出を図ります。</p>



基本事業4 青少年による国際スポーツ交流

次世代を担う子どもたちがスポーツを通じて異なる文化や価値観に触れ、国際的な感覚を養うことのできる教育的な機会を提供します。

取組名	内容
モンゴル国青少年スポーツ交流	次世代を担う青少年が異なる文化や価値観を持つ仲間と国際的な交流を行い友情を育むことは、価値観の相互理解や多様性を養うことにつながり、豊かな人間性の育成に大きく寄与します。 「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」を契機とするモンゴル国のスポーツ交流により、スポーツを通じた国際交流を推進します。

(写 真)

(写 真)

基本方針4 競技力向上を目指したスポーツ活動の支援

基本事業1 指導者の育成体制の充実

スポーツを支える人材を増やし、持続可能なスポーツ環境をつくるため、スポーツ指導者などの人材の育成を行う団体への支援を行うとともに、多様なスポーツに対応できる人材の充実のため指導者の資質向上に努めます。

取組名	内容
スポーツ少年団の指導者育成支援	スポーツ少年団は、青少年の体力向上、競技力向上とともに次世代を担う人材を育成することを目的としています。専門的な技術指導等に加え、人格形成など多面的な指導が求められているため、指導者の資質向上に向けた講習会などの開催を支援するとともに、スポーツ指導者などの人材育成を支援します。
地域スポーツの指導者育成	地域でのスポーツ振興を図るうえでは、地域住民と積極的に交流を図るとともに、スポーツ経験の少ない参加者への指導も必要となります。 地域の指導者（人材）を育成するため、スポーツ推進委員、自治会体育委員など各地域のスポーツ関係者を対象とした実技講習会などを開催し資質向上に努めます。

(写 真)

(写 真)

基本事業2 スポーツ協会、スポーツ少年団の活動支援と連携

地域スポーツ振興を推進するため、スポーツ協会・スポーツ少年団との連携・協力を強化し、地域や学校、関係団体とのコーディネート役としての役割を確立させるとともに、組織の効果的な運営を支援します。

取組名	内容
<p>スポーツ協会の活動支援と連携</p>	<p>焼津市スポーツ協会では、市民の体力と健康増進を図るため、加盟競技団体及びスポーツ関係機関と連携を図り、市民へのスポーツの普及を推進し、健康でたくましい市民の育成と、より明るく豊かなまちを目指しています。</p> <p>毎年5月に行われる「市民スポーツ祭総合開会式」を皮切りに、協会加盟の競技団体が主体的に実施する「市民スポーツ祭」や、1月に行われる「焼津市駅伝競走大会」の運営をしています。</p> <p>また、市と連携して市民スポーツの振興と普及に向けた各種スポーツ事業を実施しており、市が委託する「スポーツ教室」「サタデースポーツ」事業の運営や、春の恒例行事となった「焼津みなとマラソン大会・大学対抗ペアマラソン大会」においては、実行委員会の中心組織として事業に取り組むなど、スポーツ都市を宣言した本市にとって重要な役割を担っています。</p> <p>このように、スポーツ協会による活動は市民の健康維持、体力・競技力の向上に欠かせないものであり、円滑に遂行されなくてはならないため、その支援をしていくとともに、協会加盟の各団体が実施する活動に対しても、ソフト・ハードの両面から充実が図れるよう引き続き連携を図ります。</p>
<p>スポーツ少年団の活動支援</p>	<p>スポーツ少年団が実施する活動は、子どもたちの体力向上、競技力向上とともに次世代を担う人材を育成する重要な役割を持っています。競技に取り組む青少年に夢や希望、友情などを育む機会を提供しています。</p> <p>小学校区でのチーム、市全体からなるチームなど、それぞれのチームに応じた支援や、交流大会による各団の交流促進をはじめ、楽しさや新たな夢、希望を育むことを目的とした事業などを支援します。</p>

基本事業3 トップアスリート顕彰

スポーツ分野において活躍した個人及び団体や、市内スポーツの発展に尽力した個人を表彰することで、市民のスポーツに対する意欲の向上と、競技力の向上を図ります。

取組名	内容
スポーツ賞の表彰	<p>世界レベルや全国レベルのスポーツ大会で、優秀な成績を収めたトップアスリートや、選手の育成指導や競技の発展に顕著な功績のあった個人を対象として「焼津市スポーツ賞表彰規程」に基づき表彰・顕彰し、その栄誉、功績を称えるとともに、多くの競技者の目標となるよう情報発信に努め、広く周知します。</p> <p>また、大会の多様化に対応し、世界大会や全国大会で活躍した選手を幅広く顕彰するため、表彰規程の見直しを検討します。</p>
全国大会等出場者報奨金	<p>地区予選等を経て、全国大会又は国際大会に出場した個人又は団体に対し、その貢献や努力を奨励するため報奨金を交付します。</p>

(写真)

(写真)

基本事業4 スポーツ情報の充実

スポーツが市民にとって親しみやすく身近な存在となるよう、誰もが入手しやすい手段やコンテンツを通じてスポーツの魅力を発信します。

取組名	内容
広報やいづからの情報提供	市民に広く市内スポーツ事業に関する情報を提供し、各種スポーツ事業への参加を促すとともに、スポーツへの関心度を高めるため、「広報やいづ」による情報提供を行います。
市ホームページ・LINEの活用	いつでもどこでも手軽に情報収集が可能なスマートフォンの利用が普及に対応し、市のスポーツ事業の情報が迅速に発信できるよう、市のホームページやLINE配信を利用した情報提供に努めます。
焼津 CITY チャンネル (YouTube) による動画配信	市民へ地元選手の活躍を広く広報し、選手の活動を応援してもらうことを目的とし、表敬訪問で訪れた選手に「やいちゃんヒーローインタビュー」を実施し、動画を焼津 CITY チャンネル (YouTube) にて公開しています。

(写 真)

(写 真)